今日の安全 明日の信頼
日本ステージ安全衛生向上委員会
2021.6月号 No.238

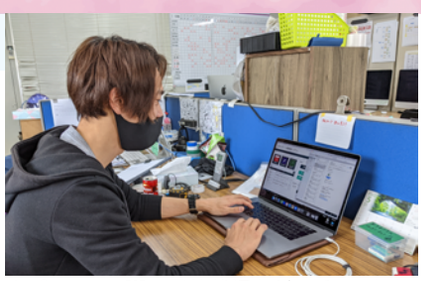
SAFETY News!

社員インタビュー
～資材管理課編～

当社では現場で施工を行う技術部以外にも催しを成功させるために様々な部署が存在しています。今回は技術部資材管理課森一斗さんに、潮見資材センターの幕管理についてお話を伺いました。

仕事の内容

潮見にある装飾幕と黒幕についての管理と出荷準備をしています。管理については会社の幕管理システムを使い、営業・デザインの予約入力したものの調整のほか、システム改善の要望が出た際はシステムの会社とやりとりを行い、変更することもあります。仕事の流れとしては、朝礼後、まず皆さんからのメールのチェックと返信で1～1.5時間、昼までの残りの時間で、今日、明日出荷分の確認作業を行います。　当日朝のメールでの変更・追加はここで対応します。　午後は現場から戻ってきた荷物を片付け、空いたスペースで翌日以降出荷のものを準備します。17:30頃に再びメールをチェック、急ぎの作業が無ければ定時で帰れます(笑)金曜日～週末迄に、翌週火曜日出荷分の準備を済ませるのですが、もちろんその週によって催し物の数やボリュームが違うので、時間とスペースを有効的に使ってスムーズに回る様に工夫しています。


▲パソコンで幕の予約状況などのチェックをします

▲出荷用の幕は一箇所にまとめてスムーズに積み込めるようにしています

倉庫内の安全について

整理棚の使い方を見直し、高いところ、手が届かないところは出来る限り使わない様にしました。また、別珍等重量のある幕類は無理に棚には載せず、カーゴや床置きにしました。また、片付けるもの、準備するもののエリアを明確にすること等も行っています。「整理整頓」「効率」「安全」を程よく両立させ、事故やケガ(腰痛等)に繋がる無理はしない、させない様にしています。

▲重量のある幕はカーゴなどに入れて保管しています

今後やりたいこと

営業・デザインからの「取り置き」指示のあったものを保管していますが、そのまま放置になっているもの、恐らく忘れられているものが多く、軽く３００を超えていると思うので、それらをリスト化、見える化したいと思います。

▲様々な種類の幕を棚に保管して整理しています

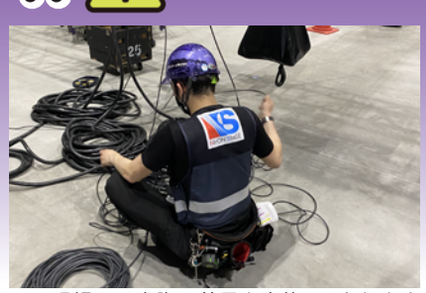
▲会場ごとに使用する幕もカーゴで保管しています

▲営業やデザインから保管指示があった幕も大量にあります

⚠ 安全ベスト着用実施中!! ⚠

東京オリンピックに向けて製作していた安全ベストが五月からが配布され、全ての部署でヘルメット着用の現場での仕込み、撤去時に着用が必須となりました。社長の「チーム一丸となって苦境を乗り切ろう」という思いが込められた新しい会社のユニフォームなので大切に取り扱いましょう。

現場での安全確保はもちろん、日本ステージの社員というアピールにもなりますので必ず着用しましょう!!


▲現場では実際に着用を実施しております!!

No.238　編集広報担当　東京営業部:栗原　デザイン課:新井　技術部:谷瀬　製作部:行方　経営管理部:田辺